

新宿中央公園の整備概要

区立公園最大の面積を誇る新宿中央公園について、公園の特色や西新宿のまちの魅力を十分に活かし、憩いや賑わいのある誰もが足を運びたくなる公園としていくため、平成29年9月に、公園づくりの基本的な計画となる「新宿中央公園魅力向上推進プラン」を策定した。

現在、本プランに基づき、公園の整備を順次進めているところであり、令和6年度からは、四季を通じて花などの魅力を感じられる「花のもり」の整備、及び「ちびっこ広場」の利便性をより高めるために「乳幼児等休憩施設」を設置する。

1 「新宿中央公園魅力向上推進プラン」の概要（資料10 概要版参照）

(1) 目指す公園の将来像

だれもが誇りと愛着をもてる「憩い」と「賑わい」のセントラルパーク

(2) 目標とする計画期間

平成29年度（2017年度）から概ね20年後の公園の将来像を示して、その実現を目指していく。

2 これまでの主な実績

- ・ちびっこ広場における大型複合遊具の再設置（平成29年度実施）
- ・公園施設におけるネーミングライツ事業（平成30年度から実施）
- ・芝生広場及びポケットパークの整備工事（令和元年～2年度実施）
- ・民間事業者による交流拠点施設（シュクノバ）の設置（令和2年7月施設開業）
- ・「眺望のもり」及び「新宿白糸の滝」の整備（令和2年度実施）
- ・「ちびっこ広場」の再整備工事（令和3～4年度実施）
- ・案内サイン設置工事（令和4年度実施）
- ・公園利用者専用自転車駐輪場整備工事（令和5年度実施）

3 令和6年度及び7年度の取組み

新宿中央公園（花のもり等）整備工事（別紙1参照）【みどり公園基金を活用予定】

(1) 花のもり 整備概要

- ・花や紅葉など植物の多彩な魅力を活かした空間整備
宿根草を主体とした新たな花壇の設置、花木による季節感の演出 など
- ・ユニバーサルデザインの推進
園路のスロープ化や段差解消、富士見台トイレの洋式トイレ化 など

(2) 乳幼児等休憩施設 整備概要

- ・乳幼児専用遊び場やインクルーシブ遊具などを備え、多くの利用者で賑わう「ちびっこ広場」の魅力
をさらに高めるために、授乳や着替え等に利用できる施設を新たに設置

4 今後の主な予定

令和6年10月～令和8年1月 新宿中央公園（花のもり等）整備工事の実施